

踏切安全通行カルテ

よみがな	きそがわづつみ2ごう					道路名		町道 東金池町港町1号線				
踏切道名	木曽川堤2号					(道路管理者名)		笠松町				
						鉄道路線名		名古屋本線				
所在地	羽島郡笠松町奈良町					(鉄道事業者名)		名古屋鉄道				
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)						
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし		
								(車両進入防護柵等)		-		
	踏切長 (m)		11.4	左道路	0.4	5.7	0.4	歩車道分離方法		なし		
				踏切道	0.0	6.0	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-	
	横断本数 (本)		2	右道路	0.4	6.2	0.4		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-	
	交差角 (度)		46	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)		種類	距離 (m)
					-		-		-		終点寄有り	180
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況		通学路指定状況		なし	
		右道路	直線		-	-	-					
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切		-		
				-								
	自動車ボトルネック踏切		○	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切		-		
				76,068								
	歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
				-				-				
	歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)		
起点寄(左)						終点寄(左)						
起点寄(右)						終点寄(右)						
			左道路	-	-	-	-		-			
			右道路	-	-	-	-		-			
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等			
	踏切事故		0	0	-				-			
	道路交通事故		0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	構造の改良	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	S45	
										対策状況 (完了年)	S45	
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^(※)						
	-			除却 年度	-	-			完了 年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	周辺道路（県道下中屋笠松線）で都市計画道路による交通量の分散を促し、堤防道路を利用する車両を減少させることで、渋滞を緩和できるよう検討する。今後、県及び鉄道会社と協議していく。											
備考 (協議状況等)	平成26年度に都市計画道路の見直しを行い、周辺道路（県道下中屋笠松線）を引き続き存続して計画することを検討した。											

※）平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	ぎなん6ごう						道路名		(主) 岐阜環状線				
踏切道名	岐南6号						(道路管理者名)		岐阜県				
							鉄道路線名		名古屋本線				
所在地	岐阜市下川手						(鉄道事業者名)		名古屋鉄道				
地図 (広域及び狭域)							写真 (現況及び対策後)						
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし			
								(車両進入防護柵等)		-			
	踏切長 (m)		9.5	左道路	1.0	6.7	2.3	歩車道分離方法		なし			
				踏切道	0.0	10.0	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-		
	横断本数 (本)		2	右道路	1.0	6.7	2.3		歩道+車道2車ま での拡幅の場合		-		
	交差角 (度)		75	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)	種類		距離 (m)	
					-		-			両方共なし		-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)		BF化状況		通学路指定状況	有り		
		右道路	直線		-	-		-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	-			
					-								
自動車ボトルネック踏切		○	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-					
			86, 131										
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和						
			-										
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)				
					起点寄 (左)	終点寄 (左)							
			左道路	-	-	-	-	-					
			右道路	-	-	-							
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		0	0	-				-				
	道路交通事故		0	0	-								
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-		
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハンク 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-		
											-	○	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策						H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^(※)						
	連立 (調整中)			除却 年度	-	-				完了 年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	連立事業による踏切除去を行うため、早期の事業化を目指して、事業主体である岐阜県と岐阜市、鉄道事業者と調整中。												
備考 (協議状況等)	早期の都市計画決定を目指し、都市計画素案を作成中												

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	ぎなん7ごう						道路名		(市) 岐阜イ号線				
踏切道名	岐南7号						(道路管理者名)		岐阜市				
							鉄道路線名		名古屋本線				
所在地	岐阜市上川手						(鉄道事業者名)		名古屋鉄道				
地図 (広域及び狭域)							写真 (現況及び対策後)						
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止			
								(車両進入防護柵等)		-			
	踏切長 (m)		17.0	左道路	0.0	2.0	0.0	歩車道分離方法		なし			
				踏切道	0.0	2.0	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-		
	横断本数 (本)		4	右道路	0.0	0.0	0.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-		
	交差角 (度)		90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)	種類		距離 (m)	
					-		-			両方共なし		-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)		BF化状況		通学路指定状況	なし		
		右道路	直線		-	-		-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		○	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	-			
40													
自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-					
			-										
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和						
			-				-						
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)					
					起点寄 (左)	終点寄 (左)							
			左道路	-	-	-					-	-	
			右道路	-	-	-							
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		0	0	-				-				
	道路交通事故		0	0	-								
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-		
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-		
										対策状況 (完了年)	-		
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策						H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)						
	連立 (調整中)			除却 年度	-	その他＜標識設置＞ (対策実施)			完了 年度	H21			
今後の対策方針 対策推進上の課題	連立事業による踏切除去を行うため、早期の事業化を目指して、事業主体である岐阜県と岐阜市、鉄道事業者と調整中。												
備考 (協議状況等)	早期の都市計画決定を目指し、都市計画素案を作成中												

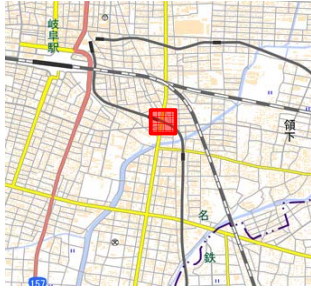
※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	ちゃじょ1ごう						道路名	(一) 岐阜那加線181						
踏切道名	茶所1号						(道路管理者名)	岐阜県						
							鉄道路線名	名古屋本線						
所在地	岐阜市加納八幡町						(鉄道事業者名)	名古屋鉄道						
地図 (広域及び狭域)							写真 (現況及び対策後)							
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし				
								(車両進入防護柵等)		-				
	踏切長 (m)		9.5	左道路	0.0	4.7	0.0	歩車道分離方法		なし				
				踏切道	0.0	6.6	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-			
	横断本数 (本)		2	右道路	0.0	5.0	0.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-			
	交差角 (度)		85	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)	種類		距離 (m)		
					-		-			両方共なし		-		
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況	通学路指定状況	なし					
		右道路	直線		-	-	-							
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	-				
-														
自動車ボトルネック踏切		○	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-						
			66,922											
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和							
			-				-							
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)						
					起点寄 (左)	終点寄 (左)								
			左道路	-	-	-	-	-						
			右道路	-	-	-								
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等					
	踏切事故		1	0	H24:側面衝突 (自動車)				-					
	道路交通事故		0	0	-									
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-			
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ・ハンク 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-			
											-	○	-	○
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策						H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}							
	連立 (調整中)			除却 年度	-	-				完了 年度	-			
今後の対策方針 対策推進上の課題	連立事業による踏切除去を行うため、早期の事業化を目指して、事業主体である岐阜県と岐阜市、鉄道事業者と調整中。													
備考 (協議状況等)	早期の都市計画決定を目指し、都市計画素案を作成中													

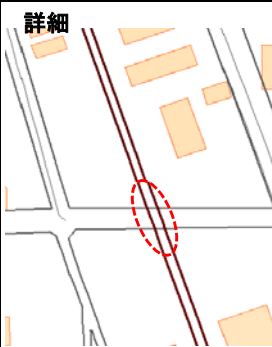
※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	ちゃじょ5ごう						道路名		(主) 岐阜南濃線				
踏切道名	茶所5号						(道路管理者名)		岐阜県				
							鉄道路線名		名古屋本線				
所在地	岐阜市竜田町9丁目						(鉄道事業者名)		名古屋鉄道				
地図 (広域及び狭域)	 国土地理院電子web						写真 (現況及び対策後)						
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし			
								(車両進入防護柵等)		-			
	踏切長 (m)		10.5	左道路	2.8	12.2	2.8	歩車道分離方法		白線			
				踏切道	0.0	20.2	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-		
	横断本数 (本)		2	右道路	2.8	12.2	3.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-		
	交差角 (度)		80	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)		種類	距離 (m)	
					-		-		-		両方共なし	-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路		距離 (m)	BF化状況		通学路指定状況		なし	
		右道路	直線		-		-	-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切		-		
-													
自動車ボトルネック踏切		○	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切		-				
			77,377										
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和						
			-				-						
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)				
					起点寄 (左)	終点寄 (左)							
			左道路	-	-	-	-	-					
			右道路	-	-	-							
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		0	0	-				-				
	道路交通事故		0	0	-								
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-		
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ・ハンク 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-		
										-	○	-	○
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策						H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)						
	連立 (調整中)			除却 年度	-	その他<信号連動> (対策実施)				完了 年度	H17～19		
今後の対策方針 対策推進上の課題	連立事業による踏切除去を行うため、早期の事業化を目指して、事業主体である岐阜県と岐阜市、鉄道事業者と調整中。												
備考 (協議状況等)	早期の都市計画決定を目指し、都市計画素案を作成中												

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	ふかぬま				道路名		(一) 岐阜岐南線					
踏切道名	深沼				(道路管理者名)		岐阜県					
					鉄道路線名		東海道線					
所在地	羽島郡岐南町平成7丁目・平成5丁目				(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)	詳細  広域  国土地理院電子国土web				写真 (現況及び対策後)							
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし		
								(車両進入防護柵等)		-		
	踏切長 (m)		12.5	左道路	1.1	6.0	0.0	歩車道分離方法		白線・黄線		
				踏切道	0.0	8.0	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	-		
	横断本数 (本)		2	右道路	1.1	6.0	0.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合	-		
	交差角 (度)		72	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)	種類	距離 (m)	
					-		-			両方共なし	-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況		通学路指定状況	なし		
右道路		直線	-		-	-						
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	-			
				-								
	自動車ボトルネック踏切		○	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-			
				80,309								
	歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
				-				-				
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
					起点寄 (左)	終点寄 (左)						
			左道路	-	-	-						
			右道路	-	-	-						
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等			
	踏切事故		1	1	H23:直前横断 (歩行者)				-			
	道路交通事故		0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-	
										対策状況 (完了年)	-	
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)							
	単立 (事業中)			除却 年度	-	-				完了 年度	-	
今後の対策方針 対策推進上の課題	立体交差 (アンダーパス) による踏切除去を行うため、早期の工事着手を目指して、用地買収中。											
備考 (協議状況等)	平成14年 道路管理者と鉄道事業者にて協議を開始 平成22年 道路管理者にて事業化 平成26年 JRと協定を締結 (立体交差部概略設計)											

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	まえの				道路名		市道 那351号線						
踏切道名	前野				(道路管理者名)		各務原市						
					鉄道路線名		高山線						
所在地	各務原市那加吾妻町				(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道						
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)								
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			
								(車両進入防護柵等)		-			
	踏切長 (m)		10.2	左道路	0.0	5.0	0.0	歩車道分離方法		なし			
				踏切道	0.0	5.5	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	-			
	横断本数 (本)		2	右道路	0.0	5.0	0.0			歩道+車道2車までの 拡幅の場合	-		
	交差角 (度)		90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)		種類	距離 (m)	
					-		-				両方共なし	-	
	道路 線形	左道路	直線			直近のBF化 迂回路		距離 (m)	BF化状況	通学路指定状況		有り	
		右道路	直線			-		-	-				
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	○			
-													
自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-					
			-										
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和						
			-				-						
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)					
					起点寄 (左)	終点寄 (左)							
			左道路	-	-	-					-	-	
			右道路	-	-	-							
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		0	0	-				地域からの拡幅要望				
	道路交通事故		0	0	-								
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-		
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-		
										対策状況 (完了年)	-		
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)							
	-			除却 年度	-	カラー舗装、路面標示 (対策実施)				完了 年度	平成25年度		
今後の対策方針 対策推進上の課題	道路管理者と鉄道事業者で踏切改良について協議をした結果、線路構造上大規模な支障移転が必要となることを確認しており、拡幅には課題が多い。												
備考 (協議状況等)	踏切改良は線路構造上の理由により大規模な支障移転を伴うことから、迂回路等によるネットワーク対策を進める。												

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	ろっけん					道路名		市道蘇南53号線						
踏切道名	六軒					(道路管理者名)		各務原市						
						鉄道路線名		高山線						
所在地	各務原市蘇原月丘町4丁目・3丁目					(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道						
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)								
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし				
								(車両進入防護柵等)		-				
	踏切長 (m)		8.0	左道路	1.7	6.6	1.7	歩車道分離方法		なし				
				踏切道	0.0	8.0	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-			
	横断本数 (本)		1	右道路	1.5	6.5	2.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-			
	交差角 (度)		77	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)		種類		距離 (m)	
					-		-				両方共なし		-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)		BF化状況		通学路指定状況		なし		
		右道路	直線			-		-						
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)					通学路要対策踏切		-			
				-										
	自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)					事故多発踏切		-			
				-										
	歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)					踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
				-					-					
	歩道狭隘踏切		○	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)			自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)			
						起点寄 (左)	終点寄 (左)	起点寄 (右)					終点寄 (右)	
				左道路	6.6	1.7	1.7	7,318	976					
右道路				6.5	1.5	2.0								
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等						
	踏切事故		0	0	-			-						
	道路交通事故		0	0	-									
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-			
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハンク 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-			
										対策状況 (完了年)	-			
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)								
	-			除却 年度	-	カラー舗装、路面標示 (対策実施)			完了 年度	平成21年度				
今後の対策方針 対策推進上の課題	道路管理者において構造改良等の検討を行うが、財政的な制約があるため、鉄道事業者との協議実施時期については未定であり、当該踏切は歩道狭隘踏切であり、H21年度にカラー舗装等による歩道明示を行った。													
備考 (協議状況等)	-													

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	みかきの				道路名		市道 蘇南2号線							
踏切道名	三柿野				(道路管理者名)		各務原市							
					鉄道路線名		高山線							
所在地	各務原市蘇原月丘町1丁目・三柿野町3丁目				(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道							
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)									
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし				
								(車両進入防護柵等)		-				
	踏切長(m)		6.6	左道路	2.7	6.4	2.9	歩車道分離方法		白線・黄線				
				踏切道	0.0	9.0	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-			
	横断本数(本)		1	右道路	1.6	7.8	3.4		歩道+車道2車までの拡幅の場合		-			
	交差角(度)		90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離(m)		迂回路(自動車)		種類		距離(m)	
					-		-				両方共なし		-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離(m)		BF化状況		通学路指定状況		なし		
		右道路	直線			-		-						
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切		-			
-														
自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切		-					
			-											
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和							
			-				-							
歩道狭隘踏切		○	前後道路の 車道幅員(m)		前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)					
					起点寄(左)	終点寄(左)								
			左道路	6.4	2.7	2.9								
			右道路	7.8	1.6	3.4								
7,684		811												
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等					
	踏切事故		0	0	-				-					
	道路交通事故		0	0	-									
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-			
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-			
										対策状況 (完了年)	-			
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)								
	-			除却 年度	-	カラー舗装、路面標示(対策実施)				完了 年度	平成21年度			
今後の対策方針 対策推進上の課題	道路管理者において構造改良等の検討を行うが、財政的な制約があるため、鉄道事業者との協議実施時期については未定であり、当該踏切は歩道狭隘踏切であり、H21年度にカラー舗装等による歩道明示を行った。													
備考 (協議状況等)	-													

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	しんめい				道路名		市道 鶴2号線					
踏切道名	神名				(道路管理者名)		各務原市					
					鉄道路線名		高山線					
所在地	各務原市鶴沼川崎町2丁目				(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)							
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし		
								(車両進入防護柵等)		-		
	踏切長 (m)		7.3	左道路	2.1	7.4	1.0	歩車道分離方法		コンクリートブロック		
				踏切道	2.0	7.0	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	-		
	横断本数 (本)		1	右道路	1.8	7.1	1.7		迂回路 (自動車)	歩道+車道2車までの 拡幅の場合	-	
	交差角 (度)		90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)			迂回路 (自動車)	種類	距離 (m)
					-		-		両方共なし		-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)		BF化状況		通学路指定状況	なし	
右道路		直線	-			-						
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	-			
				-								
	自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-			
				-								
	歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
				-				-				
	歩道狭隘踏切		○	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)			
起点寄 (左)						終点寄 (左)						
起点寄 (右)						終点寄 (右)						
			左道路	7.4	0.1	1.0	7,054	512				
			右道路	7.1	-0.2	1.7						
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		0	0	-			地域からの歩道設置 (終点寄) 要望				
	道路交通事故		0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハンク 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-	
											-	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)						
	-			除却 年度	-	踏切道の交通量軽減を図るネットワーク対策 (対策実施)			完了 年度	平成21年度		
今後の対策方針 対策推進上の課題	道路管理者において構造改良等の検討を行うが、財政的な制約があるため、鉄道事業者との協議実施時期については未定であり、当該踏切は歩道狭隘踏切であり、H21年度にネットワーク対策により交通量の低減を図った。											
備考 (協議状況等)	-											

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	だい3いぬやまかいどう、うぬまじゅく9ごう					道路名		(主) 春日井各務原線			
踏切道名	第3犬山街道、鵜沼宿9号					(道路管理者名)		岐阜県			
						鉄道路線名		高山線、各務原線			
所在地	各務原市鵜沼山崎町1丁目・2丁目、各務原市鵜沼南町2丁目					(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道、名古屋鉄道			
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)					
	国土地理院電子国土web										
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし	
								(車両進入防護柵等)		-	
	踏切長 (m)		17.3	左道路	2.3	6.9	2.4	歩車道分離方法		なし	
				踏切道	0.0	11.6	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-
	横断本数 (本)		3	右道路	2.8	6.8	2.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-
	交差角 (度)		75	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離 (m)		迂回路 (自動車)		種類	距離 (m)
					-	-				両方共なし	-
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況		通学路指定状況		なし
右道路		直線	-	-	-						
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切		-	
				-							
	自動車ボトルネック踏切		○	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切		-	
				65, 104							
	歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和			
				-				-			
	歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)	前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)		
			左道路	-	-	-	-		-		
			右道路	-	-	-	-		-		
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等			
	踏切事故		0	0	-			-			
	道路交通事故		0	0	-			-			
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-
	-	○	H15年		○	光式	○	-		-	対策状況 (完了年)
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}					
	-			除却 年度	-	カラー舗装 (対策実施)			完了 年度	H26	
今後の対策方針 対策推進上の課題	道路を新設し、立体交差 (アンダーパス) による踏切除去を行うため、事業化を目指して、事業主体である岐阜県にて調整中。										
備考 (協議状況等)	事業化を目指して、事業主体である岐阜県にて調整中										

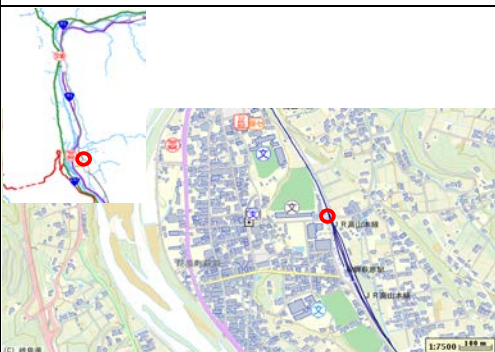
※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	せきかいどう				道路名		(国) 418号					
踏切道名	関街道				(道路管理者名)		岐阜県					
					鉄道路線名		高山線					
所在地	加茂郡川辺町西栃井・中川辺西門				(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)							
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		大型車の通行禁止		
								(車両進入防護柵等)		設置していない		
	踏切長(m)		6.0	左道路	3.0	7.0	0.0	歩車道分離方法		カラー舗装		
				踏切道	0.0	4.6	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-	
				右道路	0.0	5.1	0.0		歩道+車道2車までの拡幅の場合		○	
	交差角(度)		77	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離(m)		迂回路(自動車)	種類		距離(m)
					-		-			-		-
	道路 線形	左道路	直線			直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況		通学路指定状況	有り	
		右道路	直線		-	-	-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切		○	
			-									
自動車*トネル踏切		-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切		-			
			-									
歩行者*トネル踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
			-				-					
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員(m)		前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)			
				起点寄(左)	終点寄(左)						起点寄(右)	終点寄(右)
			左道路	-	-	-					-	-
			右道路	-	-	-	-	-	-			
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等			
	踏切事故		0	0	-				通学路指定があることから小学生の通行が多く、地元 から早期着工の要望あり			
	道路交通事故		0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ`-ハンク` 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	H28	
	-	-	-		○	光式	-	-		-	対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}							
	-			除却 年度	-	構造改良(歩道拡幅)				完了 年度	H28	
今後の対策方針 対策推進上の課題	平成28年度中に完成する予定。 踏切拡幅工事の際、踏切内を約半年間全面通行止めにするため地元に対してH28. 2月に工事説明会開催予定。											
備考 (協議状況等)	H26. 8：道路管理者と国道41号道路管理者にて改良計画の協議を実施 (H27. 4. 13 施工協議完了) H26. 9：道路管理者と警察にて改良計画の公安協議を実施 (H26. 10. 24 協議完了) H26. 10：道路管理者と鉄道事業者にて改良計画の協議を実施 (H26. 12. 16 計画協議完了) H27. 4：道路管理者と鉄道事業者にて近接工事協議を実施 (H27. 11. 11 実施協議完了) H27. 11. 12：工事協定締結											

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	はぎわら				道路名		市道桜町桜洞線						
踏切道名	萩原				(道路管理者名)		下呂市						
					鉄道路線名		高山線						
所在地	下呂市萩原町萩原字塚田386				(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道						
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)								
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし			
								(車両進入防護柵等)		-			
	踏切長 (m)		10.5	左道路	0.0	4.0	0.0	歩車道分離方法		なし			
				踏切道	0.0	3.6	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-		
	横断本数 (本)		3	右道路	0.0	5.0	0.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-		
	交差角 (度)		90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)		種類	距離 (m)	
					-		-		-		両方共なし	-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況		通学路指定状況		有り		
		右道路	直線		-	-	-						
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切		○		
-													
自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切		-				
			-										
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和						
			-				-						
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)				
					起点寄 (左)	終点寄 (左)							
					起点寄 (右)	終点寄 (右)							
					左道路	-					-	-	
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴				地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		0	0	-				幅員が狭く、車両のすれ違いができない。 特に通学時間帯は、歩行者の安全が確保されていない。				
	道路交通事故		0	0	-								
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-		
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-		
										対策状況 (完了年)	-		
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)							
	-			除却 年度	-	-				完了 年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	踏切を拡幅するには分岐器との位置関係等コントロールポイントが多く非常に改良が困難な踏切であるが交通の要所であることから、2車化（歩道付）への検討を今までの資料を参考に道路管理者と鉄道事業者にて早期に進める。 他事業との予算調整も必要となるためH29・H30を目途に踏切拡幅再検討業務を実施し、協議を開始したい。												
備考 (協議状況等)	-												

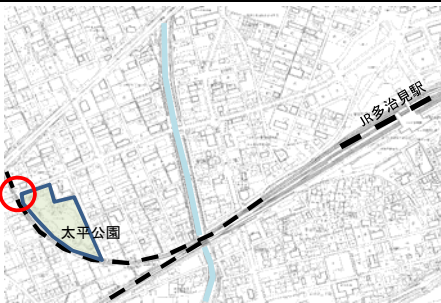
※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	おざき				道路名		市道中津60号線					
踏切道名	尾崎				(道路管理者名)		中津川市					
					鉄道路線名		中央線					
所在地	中津川市駒場角田				(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)					写真 (現況及び対策後)							
											国土地理院電子国土Web	
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		大型車の通行禁止		
								(車両進入防護柵等)		-		
	踏切長 (m)		11.2	左道路	0.0	7.2	0.0	歩車道分離方法		なし		
				踏切道	0.0	3.1	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-	
	横断本数 (本)		2	右道路	0.0	8.0	0.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-	
	交差角 (度)		60	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離 (m)		迂回路 (自動車)	種類	距離 (m)		
					-	-			両方共なし	-		
	道路 線形	左道路	曲線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況		通学路指定状況	有り		
		右道路	曲線		-	-	-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	○		
			-									
自動車 [※] トルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-				
			-									
歩行者 [※] トルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
			-				-					
歩道狭隘踏切		-	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
			起点寄 (左)	終点寄 (左)								
			起点寄 (右)	終点寄 (右)								
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		0	0	-			・通学路及び地元住民の重要な生活道路であるので、 地域より拡幅を望む要望が強い。				
	道路交通事故		0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	H28	
	-	-	-		光式	-	-	-		対策状況 (完了年)	-	
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}							
	-			除却 年度	-	-				完了 年度	-	
今後の対策方針 対策推進上の課題	・引き続き、道路管理者において、踏切拡幅の検討を行い、鉄道事業者と協議を行う。 ・H28年度より鉄道事業者と協議を進め、速やかな供用を目指し事業に着手したい。											
備考 (協議状況等)	・平成 6年 踏切拡幅について道路管理者と鉄道事業者にて協議を行い統廃合の検討を行う。 ・平成17年 道路管理者と鉄道事業者にて協議を再開し、歩道設置でも統廃合の調整を再度行う。 ・平成24年 踏切道連絡調整会議にて尾崎踏切が議題となる。 ・平成25年 中部地方整備局と岐阜県が尾崎踏切の現状視察を実施。											

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	だいいきたむら					道路名		市道413200線				
踏切道名	第1北村					(道路管理者名)		多治見市				
						鉄道路線名		太多線				
所在地	多治見市太平町2丁目					(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道				
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)						
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし		
								(車両進入防護柵等)		-		
	踏切長 (m)		5.8	左道路	2.0	5.7	0.8	歩車道分離方法		なし		
				踏切道	0.0	4.6	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-	
	横断本数 (本)		1	右道路	2.0	5.7	0.8		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-	
	交差角 (度)		90	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離 (m)		迂回路 (自動車)	種類	距離 (m)		
					兼道橋 (と交差する道路)	70			終点寄有り	80		
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況		通学路指定状況		なし	
		右道路	直線		-	-	-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	-		
					-							
自動車 [※] トラネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-				
			-									
歩行者 [※] トラネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
			-									
歩道狭隘踏切		○	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
					起点寄 (左) 終点寄 (左)							
					起点寄 (右) 終点寄 (右)							
			左道路	5.7	2.0	0.8	3,955		101			
			右道路	5.7	2.0	0.8						
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		0	0	-			-				
	道路交通事故		0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-	
	-	-	-		○	-	-	-		-	対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}						
	-			除却 年度	-	-			完了 年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	近年、交通量が多くなってきたため、踏切拡幅について今後検討が必要となった。周辺踏切及び市道の状況も踏まえ、平成29年度までに実施の可否も含め、計画策定することを目標とする。											
備考 (協議状況等)	-											

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	だい2たじみかいどう					道路名		市道 512300号線					
踏切道名	第2多治見街道					(道路管理者名)		多治見市					
						鉄道路線名		太多線					
所在地	多治見市高根町2丁目					(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道					
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)							
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし			
								(車両進入防護柵等)		-			
	踏切長 (m)		9.9	左道路	1.5	5.3	0.5	歩車道分離方法		白線・黄線			
				踏切道	0.0	7.5	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-		
	横断本数 (本)		1	右道路	1.5	4.8	0.8		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-		
	交差角 (度)		50	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)	種類		距離 (m)	
					-		-			両方共なし		-	
	道路 線形	左道路	曲線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)		BF化状況		通学路指定状況	なし		
		右道路	直線		-		-						
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	-			
-													
自動車 [※] 1台 [※] 踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-					
			-										
歩行者 [※] 1人 [※] 踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和						
			-				-						
歩道狭隘踏切		○	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)					
					起点寄 (左)	終点寄 (左)							
			左道路	5.3	1.5	0.5							
			右道路	4.8	1.5	0.8							
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等					
	踏切事故		0	0	-			-					
	道路交通事故		0	0	-								
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-		
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング [*] 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-		
										対策状況 (完了年)	-		
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}							
	-			除却 年度	-	カラー舗装、路面標示 (対策実施)			完了 年度	平成18年度			
今後の対策方針 対策推進上の課題	カラー舗装実施により、歩行空間が確保され、安全性が向上した。 今後、地元要望等が出てきた場合には、追加対策の検討を行う。												
備考 (協議状況等)	-												

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	ろっけん4ごう					道路名		市道 蘇南2号線					
踏切道名	六軒4号					(道路管理者名)		各務原市					
						鉄道路線名		各務原線					
所在地	各務原市蘇原六軒町1丁目					(鉄道事業者名)		名古屋鉄道					
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)							
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし			
								(車両進入防護柵等)		-			
	踏切長 (m)		9.5	左道路	1.7	6.8	2.6	歩車道分離方法		なし			
				踏切道	0.0	6.8	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-		
	横断本数 (本)		2	右道路	1.7	6.8	2.6		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-		
	交差角 (度)		80	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離 (m)		迂回路 (自動車)		種類	距離 (m)	
					-		-				両方共なし		-
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)		BF化状況		通学路指定状況		なし	
		右道路	直線			-		-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切			-	ピーク時遮断時間 (分)					通学路要対策踏切		-
-													
自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)					事故多発踏切		-			
			-										
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)					踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
			-					-					
歩道狭隘踏切		○	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)				自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)		
					起点寄 (左)		終点寄 (左)						
			左道路		6.8	1.7		2.6					
			右道路		6.8	1.7		2.6					
6,866		273											
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴					地域・利用者からの要望等			
	踏切事故		0	0	-					-			
	道路交通事故		0	0	-								
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-		
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-		
										対策状況 (完了年)	-		
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}							
	-			除却 年度	-	カラー舗装、路面標示 (調整中)				完了 年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	抜本対策：道路管理者において構造改良等の検討を行うが、財政的な制約があるため、鉄道事業者との協議実施時期については未定である。 速効対策：当該踏切は歩道狭隘踏切であり、現況幅員内におけるカラー舗装等による注意喚起を検討中。												
備考 (協議状況等)	-												

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	かじたかいどう				道路名		県道富加坂祝線				
踏切道名	加治田街道				(道路管理者名)		岐阜県				
					鉄道路線名		越美南線				
所在地	岐阜県美濃加茂市加茂野今泉字石畑				(鉄道事業者名)		長良川鉄道				
地図 (広域及び狭域)	詳細		広域		写真 (現況及び対策後)		(現況)  				
	 										
国土地理院電子国土Web											
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし	
								(車両進入防護柵等)		-	
	踏切長 (m)		8.5	左道路	0.0	5.5	0.0	歩車道分離方法		なし	
				踏切道	0.0	5.5	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	-	
	横断本数 (本)		1	右道路	0.0	5.5	0.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合	-	
	交差角 (度)		45	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離 (m)		迂回路 (自動車)	種類	距離 (m)	
					-	-			両方共なし	-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況		通学路指定状況	○	
		右道路	曲線	-	-	-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切		○
			-								
自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切		-		
			-								
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
			-				-				
歩道狭隘踏切			-	前後道路の 車道幅員 (m)	前後歩道との幅員差 (m)			自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)		
			起点寄(左)		終点寄(左)						
			起点寄(右)		終点寄(右)						
			左道路	-	-	-	-	-	-		
			右道路	-	-	-	-	-	-		
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等			
	踏切事故		0	0	-			通学路指定や周辺の宅地化が進んでおり、大型車両の交通量も多いことから、地元・PTA等から歩道設置の要望あり。			
	道路交通事故		0	0	-						
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ－ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-
										対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策				H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}						
	-			除却 年度	-	構造改良 (歩道拡幅)			完了 年度	-	
今後の対策方針 対策推進上の課題	当該踏切は歩道がないため歩道設置を道路管理者で検討し、平成26年度より鉄道管理者と協議を進めており、速やかな供用に向けて推進する。										
備考 (協議状況等)	H26.12 道路管理者で概略設計に着手、鉄道管理者と協議を開始。 H27.8 道路管理者で詳細設計に着手、鉄道管理者と協議を継続。										

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。

踏切安全通行カルテ

よみがな	だいいちくらち					道路名		市道1-321				
踏切道名	第1倉地					(道路管理者名)		関市				
						鉄道路線名		越美南線				
所在地	岐阜県関市一ツ山町					(鉄道事業者名)		長良川鉄道				
地図 (広域及び狭域)						写真 (現況及び対策後)						
諸元・構造等	踏切種別		第4種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)		二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外 の自動車の通行禁止		
	踏切長(m)		6.0	左道路	0.0	2.7	0.0	歩車道分離方法		なし		
	横断本数(本)		1	踏切道	0.0	1.8	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合		-	
	交差角(度)		90	右道路	0.0	2.7	0.0		歩道+車道2車までの 拡幅の場合		-	
	道路 線形	左道路	直線	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路		距離(m)		迂回路(自動車)	種類		距離(m)
					-		-			両方共なし		-
					右道路	直線	直近のBF化 迂回路		距離(m)		BF化状況	
	-		-				-					
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切		-	
		自動車 [※] 1本 [※] 踏切		-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切		○	
歩行者 [※] 1本 [※] 踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和					
歩道狭路踏切		-	前後道路の 車道幅員(m)		前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)		歩行者交通量 (人/日)			
左道路		-	起点寄(左)		終点寄(左)		-		-			
右道路		-	起点寄(右)		終点寄(右)		-		-			
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故		2	0	H24: 直前横断(軽車両)×2件			-				
	道路交通事故		0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-	
	-	-	-		-	-	-	-		対策状況 (完了年)	-	
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策					H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}						
	除却(統廃合)			除却 年度	H30	-			完了 年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	平成30年度までの計画で、本踏切東側に位置する市道改良により踏切を設置する予定であることから、市道改良完了後に本踏切は廃止する予定である。											
備考 (協議状況等)	踏切廃止期間までに直前横断等、事故の恐れが生じた場合には、直前横断禁止等の看板を設置する。											

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。